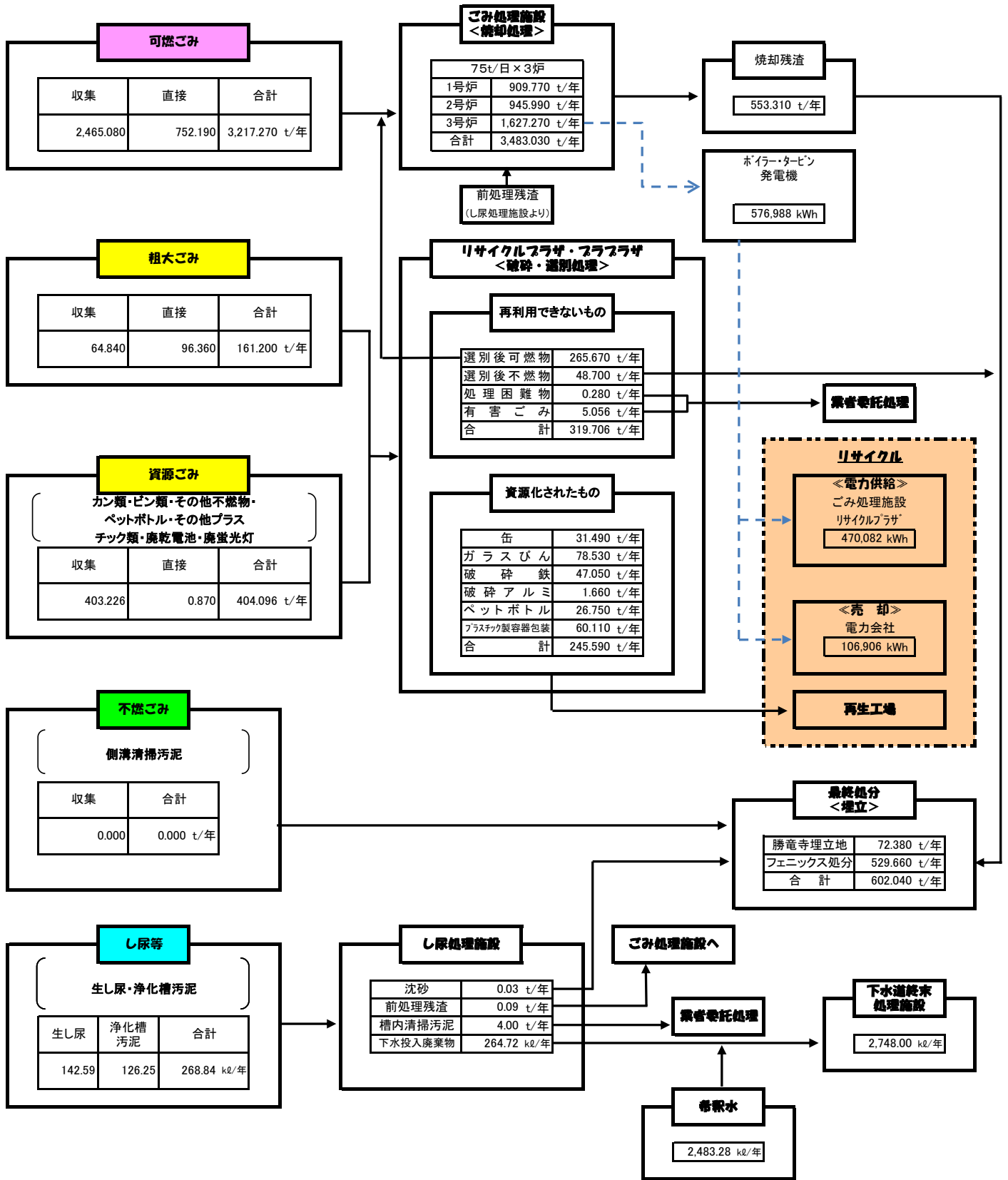


平成30年度 廃棄物搬入量と処理状況(大山崎町)



区分	平成30年度	平成29年度	比較	増減率
ごみ総搬入量	3,782,566 t/年	3,645,829 t/年	136,737 t/年	3.8 %
(可燃物搬入量)	3,217,270 t/年	3,178,330 t/年	38,940 t/年	1.2 %
(不燃物搬入量)	565,296 t/年	467,499 t/年	97,797 t/年	20.9 %
し尿総搬入量	268.84 kℓ/年	245.48 kℓ/年	23.36 kℓ/年	9.5 %
(生し尿搬入量)	142.59 kℓ/年	130.59 kℓ/年	12.00 kℓ/年	9.2 %
(浄化槽汚泥搬入量)	126.25 kℓ/年	114.89 kℓ/年	11.36 kℓ/年	9.9 %

平成30年度のごみ総搬入量は、平成29年度と比較して3.8%増加しました。区分別に比較すると、可燃物は1.2%増加、不燃物は20.9%増加しました。

収集・直接により比較すると、収集分は3.8%増加、直接分は3.7%増加しました。

し尿総搬入量は、平成29年度と比較して9.5%増加しました。

※収集 … 市町及び市町から委託を受けた業者が収集して搬入する家庭ごみです。

※直接 … 一般家庭から直接搬入されるごみ及び乙訓管内にある事業所から搬入されるごみです。

※不燃物 … 粗大ごみ+資源ごみ+不燃ごみ

※大阪府北部地震、西日本豪雨、台風12号及び21号に起因する災害廃棄物 21,310t(可燃ごみ0.040t、粗大ごみ13.270t、資源ごみ8,000t)を含んでいます。